

令和7年度
シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(前期課程用)

教科	保健体育	学年	3	年	時間数	105	時間
----	------	----	---	---	-----	-----	----

教科書名	中学保健体育	出版社名	学研
------	--------	------	----

学期	月	指導計画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等		
		単元	内容	知	思	主			
一 学 期	4	体づくり運動	・集団走、隊形、体操 ・各種の体力を高める運動 ・新体カテスト、トレーニング		◎			授 業 の 概 要 心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てます。 学 習 の 到 達 目 標 ・運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わうとともに、知識や技能を高め、生涯にわたって運動を豊かに実践することができる。 ・運動を適切に行うことによって、自己の状況に応じて体力の向上を図る技能を身に付け、心身の調和的発達を図ることができる。 ・運動における競争や協同の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たす、参画するなどの態度を身に付け、健康・安全を確保して、生涯にわたって運動に親しむ態度を身に付ける。	
		球技(ベースボール型)	球技(ネット型)	<ソフトボール> ・ボール操作・バット操作・走塁・連携した守備	<バレーボール> ・パス・サーブ・スパイク	◎			◎
	5	中間考査(5/13~5/14)				◎			
		球技(ベースボール型)	球技(ネット型)	<ソフトボール> ・ゲーム	<バレーボール> ・ゲーム		◎		◎
	6	体育理論 保健分野 (4)健康な生活と病気の予防		文化としてのスポーツ 1 現代社会におけるスポーツの文化的意義		◎			
		1 健康の成り立ち 2 運動と健康 3 食生活と健康 4 休養・睡眠と健康					◎		
	7	期末考査(6/25~7/1)				◎	◎		
		水泳		<バタフライ> キック・ストローク・スタート 記録会		◎	◎		
夏 季	夏季休業日(7/19~8/24)								
	ダンス		創作ダンス		◎		◎		
二 学 期	9	武道	球技(ゴール型)	<柔道> ・基本動作・受け身 ・投げ技・固め技 <剣道> ・基本動作 ・しかけ技・応じ技	<サッカー> ・ドリブル ・パス ・シュート ・連携プレー ・簡易ゲーム	◎	◎		
		中間考査(10/7~10/8)				◎			
	球技(ネット型)	武道	<バレーボール> ・パス ・サーブ ・スパイク ・簡易ゲーム	<柔道> ・基本動作・受け身 ・投げ技・固め技 <剣道> ・基本動作・しかけ技・応じ技		◎	◎		
	体育理論 保健分野 (4)健康な生活と病気の予防		文化としてのスポーツ 2 国際的なスポーツ大会とその役割		◎				
	5 生活習慣とその予防 6 喫煙と健康 7 飲酒と健康 8 薬物乱用と健康 9 喫煙・飲酒・薬物乱用のきっかけ					◎	◎		
12	期末考査(11/26~12/2)				◎	◎			
	陸上競技		<長距離走> ・自己に適したピッチとスライド走 ・記録会				◎		
冬 季	冬季休業日(12/20~1/7)								
	陸上競技		<長距離走> ・自己に適したピッチとスライド走 ・記録会		◎		◎		
三 学 期	1	球技(ゴール型)	球技(ネット型)	<サッカー> ・ボール操作(ドリブル・パス・シュート) ・簡易ゲーム	<バドミントン> ・ストローク・サーブ ・簡易ゲーム	◎	◎	評 価 方 法 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「授業態度・取り組み方」、「実技テスト」、「記録」「観戦記録(自己評価等)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評価します。	
		体育理論 保健分野 (4)健康な生活と病気の予防		文化としてのスポーツ 3 人々を結び付けるスポーツ		◎			
	10 感染症とその予防 11 性感染症とその予防/エイズ 12 保健・医療機関と医薬品の有効活用 13 共に健康に生きる社会					◎			
	学年末考査(2/20~2/27)					◎			
3	陸上競技		<長距離走> ・自己に適したピッチとスライド走 ・記録会		◎		◎		
	球技(ゴール型)	球技(ネット型)	<サッカー> ・ボール操作(ドリブル・パス・シュート) ・簡易ゲーム	<バドミントン> ・ストローク・サーブ ・簡易ゲーム	◎	◎			
							備 考		

令和7年度
シラバス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

教科	保健体育	科目	体育	学年	4年	類型	共通	単位数	2	単位
----	------	----	----	----	----	----	----	-----	---	----

教科書名	現代高等保健体育	出版社名	大修館書店
------	----------	------	-------

学期	月	指導計画				評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等	
		単元		内容		知	思	主		
一学期	4	体づくり運動		・集団走、隊形、体操 ・各種の体力を高める運動 ・新体カテスト、トレーニング		◎			授業の概要 運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正・協力・責任・参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てます。	
		球技 (ベースボール型)	球技 (ネット型)	球技(ベースボール型) <ソフトボール> ・ボール操作 ・バット操作	球技(ネット型) <バレーボール> ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き			◎		
	中間考査(5/13~5/16)				◎					
	5	球技 (ベースボール型)	球技 (ネット型)	球技(ベースボール型) <ソフトボール> ・攻撃時の動き ・守備時の動き ・ゲーム	球技(ネット型) <バレーボール> ・ゲーム			◎		
		期末考査(6/25~7/1)				◎				
	6	体育理論		・スポーツの始まりと変遷 ・文化としてのスポーツ ・オリンピックとパラリンピックの意義				◎		学習の到達目標 ・各種の運動を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができる。 ・自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指し、活動の仕方を考え、工夫することができる。 ・体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を身に付けることができる。
		夏季休業日(7/19~8/24)								
二学期	7	ダンス		・創作ダンス				◎	評価の観点 知識・技能 運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な知識や生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための科学的知識及び運動の特性に応じた段階的な技能を身に付けている。また、個人及び社会生活における健康・安全について、課題解決に役立つ知識や技能を身に付けている。	
		選択Ⅰ(球技・陸上競技) * 球技:ゴール型・ネット型		(バスケットボール) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(サッカー) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(テニス) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(バドミントン) ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	(走高跳) ・助走の動き ・空中動作 ・マットへの着地の動き		◎
	中間考査5年(9/30~10/3)									
	中間考査4・6年(10/7~10/10)									
	9	選択Ⅰ(球技・陸上競技) * 球技:ゴール型・ネット型		(バスケットボール) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(サッカー) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(テニス) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(バドミントン) ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	(走高跳) ・助走の動き ・空中動作 ・マットへの着地の動き		◎
		期末考査(11/26~12/2)				◎				
	10	選択Ⅰ(球技・陸上競技) * 球技:ゴール型・ネット型		(バスケットボール) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(サッカー) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(テニス) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(バドミントン) ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	(走高跳) ・助走の動き ・空中動作 ・マットへの着地の動き		◎
期末考査(11/26~12/2)				◎						
11	体育理論		・スポーツが経済に及ぼす効果 ・スポーツの高潔さとドーピング ・スポーツと環境				◎	思考・判断・表現 自己や仲間の課題に応じた運動の取り組み方や健康の保持及び体力を高めるための運動の計画を工夫し、それらを表現している。また、個人及び社会生活における健康課題を発見し、その解決を目指して、総合的に考え、判断し、それらを表現している。		
	冬季休業日(12/20~1/7)									
三学期	1	陸上競技(長距離走)		・長距離走 ・記録会				◎	評価方法 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「授業態度・取り組み方」、「実技テスト」、「記録」「観戦記録(自己評価等)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。	
		選択Ⅱ(球技・武道) * 球技:ゴール型・ネット型		(バスケットボール) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(サッカー) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(テニス) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(バドミントン) ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	(柔道) 基本動作、受け身、投げ技、固め技、固め技の防御 (剣道) 基本動作、しかけ技応じ技		◎
	学年末考査4・5年(2/20~2/27)									
	2	陸上競技(長距離走)		・長距離走 ・記録会				◎		備考
		選択Ⅱ(球技・武道) * 球技:ゴール型・ネット型		(バスケットボール) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(サッカー) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(テニス) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(バドミントン) ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	(柔道) 基本動作、受け身、投げ技、固め技、固め技の防御 (剣道) 基本動作、しかけ技応じ技		
	学年末考査4・5年(2/20~2/27)									
	3	球技・武道選択Ⅱ (ゴール型・ネット型)			(バスケットボール) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(サッカー) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(テニス) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(バドミントン) ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム		(柔道) 基本動作、受け身、投げ技、固め技、固め技の防御 (剣道) 基本動作、しかけ技応じ技

令和7年度
シラバス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

教科	保健体育	科目	保健	学年	4年	類型	共通	単位数	1	単位
----	------	----	----	----	----	----	----	-----	---	----

教科書名	現代高等保健体育	出版社名	大修館書店
------	----------	------	-------

学期	月	指導計画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単元	内容	知	思	主	
一 学 期	4	1 現代社会と健康		◎			授 業 の 概 要 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を養います。 学 習 の 到 達 目 標 我が国の疾病構造や社会の変化に対応して、健康を保持増進するためには、個人の行動選択やそれを支える社会環境づくりなどが大切であるというヘルスプロモーションの考え方を生かし、人々が自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であることを理解できるようにする。 安全な社会づくりには、環境の整備とそれに応じた個人の取組が必要であること、交通事故を防止するには、車両の特性の理解、安全な運転や歩行など適切な行動、自他の生命を尊重する態度、交通環境の整備が関わること、交通事故には補償をはじめとした責任が生じることを理解できるようにする。
		01 健康の考え方と成り立ち	1 健康についての多様な考え方 2 健康の成り立ちとその要因		○	◎	
		02 私たちの健康のすがた	1 わが国における健康水準の向上 2 わが国における健康問題の変化	◎		○	
		03 生活習慣病の予防と回復	1 生活習慣病とその種類 2 予防から回復まで	◎			
	5	中間考査(5/13~5/16)			◎		
		04 がんの原因と予防	1 がんとその種類 2 がんの予防	◎			
	6	05 がんの治療と回復	1 がんの治療と緩和ケア 2 がんとともに生きる社会づくり	◎			
		06 運動と健康	1 健康から見た運動の意義 2 健康に良い運動のしかた		◎		
		07 食事と健康	1 健康的な食生活の意義 2 健康によい食事のとり方			◎	
		08 休養・睡眠と健康	1 健康から見た休養の意義 2 健康から見た睡眠の意義			◎	
	7	期末考査(6/25~7/1)		◎	○		
		09 喫煙と健康	1 喫煙の影響 2 喫煙への対策	◎	○		
夏季休業日(7/19~8/24)							
二 学 期	9	10 飲酒と健康	1 飲酒の影響 2 飲酒への対策	○		◎	
		11 薬物乱用と影響	1 薬物乱用の影響 2 薬物乱用の要因と対策	◎		◎	
	10	12 精神疾患の特徴	1 精神疾患の要因と種類 2 精神保健の今日的課題			◎	
		中間考査5年(9/30~10/3)				◎	
	11	中間考査4・6年(10/7~10/10)				◎	
		13 精神疾患の予防	1 日常生活における精神疾患の予防 2 精神疾患の早期発見・早期治療	◎			
14 精神疾患からの回復		1 専門家による支援と治療 2 社会環境の整備			◎		
15 現代の感染症		1 感染症とは 2 ささまざまな感染症			◎		
12	16 感染症の予防	1 感染症予防の3原則 2 現代の感染症対策			◎		
	期末考査(11/26~12/2)		◎	○			
	17 性感染症・エイズとその予防	1 性感染症・エイズとは 2 性感染症・エイズの予防	◎	○	◎		
冬季	冬季休業日(12/20~1/7)						
三 学 期	1	18 健康に関する意思決定・行動選択	1 意思決定・行動選択とそれに影響を与える要因 2 適切な意思決定・行動選択を実現する工夫	○		◎	
		19 健康に関する環境づくり	1 健康を保持増進するための環境 2 ヘルスプロモーションの考え方にもとづく環境づくり	○		◎	
	2	2 安全な社会生活			○	◎	
		01 事故の現状と発生要因	1 事故とその被害 2 事故の発生に関連する要因			◎	
		02 安全な社会の形成	1 自他の安全を確保する行動 2 安全を確保する社会の取り組み	◎			
		03 交通における安全	1 交通事故防止のための取り組み 2 交通事故と運転者の責任	○	◎		
	学年末考査4・5年(2/20~2/27)			◎	○		
	3	04 応急手当の意義とその基本	1 応急手当の意義 2 応急手当の手順	○			
05 日常的な応急手当		1 ケガに応じた応急手当 2 熱中症の応急手当	○	◎			
06 心肺蘇生法		1 心肺蘇生法の意義と方法		○	◎		
							備 考

令和7年度
シラバス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

教科	保健体育	科目	体育	学年	5年	類型	文科系	単位数	2	単位
----	------	----	----	----	----	----	-----	-----	---	----

教科書名	現代高等保健体育	出版社名	大修館書店
------	----------	------	-------

学期	月	指導計画				評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等		
		単元	内容			知	思	主			
一学期	4	体づくり運動		・集団走、隊形、体操 ・各種の体力を高めるための運動 ・新体カテスト、トレーニング			◎			<p>授業の概要</p> <p>運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正・協力・責任・参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てます。</p> <p>学習の到達目標</p> <p>・各種の運動を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができる。 ・自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指し、活動の仕方を考え、工夫することができる。 ・体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を身に付けることができる。</p> <p>評価の観点</p> <p>知識・技能</p> <p>運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な知識や生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための科学的知識及び運動の特性に応じた段階的な技能を身に付けている。また、個人及び社会生活における健康・安全について、課題解決に役立つ知識や技能を身に付けている。</p> <p>思考・判断・表現</p> <p>自己や仲間の課題に応じた運動の取り組み方や健康の保持及び体力を高めるための運動の計画を工夫し、それらを表現している。また、個人及び社会生活における健康課題を発見し、その解決を目指して、総合的に考え、判断し、それらを表現している。</p> <p>主体的に学習に取り組む態度</p> <p>運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。また、健康を優先し、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりに関する学習活動に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>評価方法</p> <p>学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「授業態度・取り組み方」、「実技テスト」、「記録」「観戦記録(自己評価等)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。</p> <p>備考</p>	
		球技(ベースボール型)	球技(ネット型)	球技(ベースボール型) <ソフトボール> ・ボール操作 ・バット操作 ・攻撃時の動き ・守備時の動き	球技(ネット型) <バレーボール> ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム		◎	◎	◎		
	5	中間考査(5/13~5/16)					◎				
		球技(ベースボール型)	球技(ネット型)				◎	◎	◎		
	6						◎				
		期末考査(6/25~7/1)					◎	◎	◎		
	7	ダンス(創作ダンス)		民謡 ・よさこい鳴子踊り ・金比羅舟舟 ・宇和島音頭 ・阿波踊り			◎	◎	◎		
体育理論		・スポーツにおける技能と体力 ・スポーツにおける技術と戦術			◎	◎	◎				
夏季	8		夏季休業日(7/19~8/24)								
	9		ダンス			◎	◎	◎			
二学期	9	選択Ⅰ(球技・陸上競技) * 球技:ゴール型・ネット型		<バスケットボール> ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	<サッカー> ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	<テニス> ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	<バドミントン> ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	(走高跳) ・助走の動き ・空中動作 ・マットへの着地の動き	◎	◎	◎
		中間考査5年(9/30~10/3)					◎				
	10		中間考査4・6年(10/7~10/10)					◎			
	11	選択Ⅰ(球技・陸上競技) * 球技:ゴール型・ネット型		<バスケットボール> ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	<サッカー> ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	<テニス> ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	<バドミントン> ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	(走高跳) ・助走の動き ・空中動作 ・マットへの着地の動き	◎	◎	◎
		12		期末考査(11/26~12/2)					◎	◎	◎
	冬季	12		・技能の上達過程と練習 ・効果的な動きのメカニズム ・体カトレーニング ・運動やスポーツでの安全の確保			◎	◎	◎		
		1		冬季休業日(12/20~1/7)							
三学期	1	陸上競技(長距離走)		・長距離走 ・記録会			◎	◎	◎		
		選択Ⅱ(球技・武道) * 球技:ゴール型・ネット型		<バスケットボール> ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	<サッカー> ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	<テニス> ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	<バドミントン> ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	<柔道> 基本動作、受け身、投げ技、固め技、固め技の防御 <剣道> 基本動作、しかけ技応じ技	◎	◎	◎
	2		学年末考査4・5年(2/20~2/27)						◎	◎	◎
	3	球技・武道選択Ⅱ (ゴール型・ネット型)		<バスケットボール> ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	<サッカー> ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	<テニス> ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	<バドミントン> ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	<柔道> 基本動作、受け身、投げ技、固め技、固め技の防御 <剣道> 基本動作、しかけ技応じ技	◎	◎	◎

令和7年度
シラバス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

教科	保健体育	科目	体育	学年	5 年	類型	理科系	単位数	2	単位
----	------	----	----	----	-----	----	-----	-----	---	----

教科書名	現代高等保健体育	出版社名	大修館書店
------	----------	------	-------

学期	月	指 導 計 画				評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等			
		単 元	内 容			知	思	主				
一 学 期	4	体づくり運動		・集団走、隊形、体操 ・各種の体力を高めるための運動 ・新体カテスト、トレーニング			◎			授 業 の 概 要 運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正・協力・責任・参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てます。		
		球技(ベースボール型)	球技(ネット型)	球技(ベースボール型) 〈ソフトボール〉 ・ボール操作 ・バット操作 ・攻撃時の動き ・守備時の動き	球技(ネット型) 〈バレーボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム		◎					
	中間考査(5/13~5/16)					◎						
	5	球技(ベースボール型)	球技(ネット型)					◎				
							◎					
	6							◎				
		期末考査(6/25~7/1)					◎	◎				
7	ダンス(創作ダンス)	民謡 ・よさこい鳴子踊り ・金比羅舟舟 ・宇和島音頭 ・阿波踊り					◎					
	体育理論	・スポーツにおける技能と体力 ・スポーツにおける技術と戦術					◎					
夏 季	夏季休業日(7/19~8/24)								学 習 の 到 達 目 標 ・各種の運動を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができる。 ・自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指し、活動の仕方を考え、工夫することができる。 ・体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を身に付けることができる。			
	ダンス		・創作ダンス			◎		◎				
二 学 期	9	選択Ⅰ(球技・陸上競技)	〈バスケットボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈サッカー〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈バドミントン〉 ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	(走高跳) ・助走の動き ・空中動作 ・マットへの着地の動き	◎		◎	評 価 の 観 点 知識・技能	
		* 球技:ゴール型・ネット型							◎			
	中間考査5年(9/30~10/3)								◎			
	中間考査4・6年(10/7~10/10)								◎			
	10	選択Ⅰ(球技・陸上競技)	〈バスケットボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈サッカー〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈バドミントン〉 ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	(走高跳) ・助走の動き ・空中動作 ・マットへの着地の動き	◎			◎	思 考 ・ 判 断 ・ 表 現
		* 球技:ゴール型・ネット型					(ハードル走) ・ハードリングの動き ・ハードル間の動き ・スタートからゴールまでの動き	◎			◎	自己や仲間の課題に応じた運動の取り組み方や健康の保持及び体力を高めるための運動の計画を工夫し、それらを表現している。また、個人及び社会生活における健康課題を発見し、その解決を目指して、総合的に考え、判断し、それらを表現している。
	11		期末考査(11/26~12/2)					◎	◎			主 体 的 に 学 習 に 取 り 組 む 態 度
12			・技能の上達過程と練習 ・効果的な動きのメカニズム ・体カトレーニング ・運動やスポーツでの安全の確保						◎		◎	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。また、健康を優先し、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりに関する学習活動に主体的に取り組もうとしている。
	冬季休業日(12/20~1/7)											
三 学 期	1	陸上競技(長距離走)	・長距離走 ・記録会						◎		◎	評 価 方 法
		選択Ⅱ(球技・武道)	〈バスケットボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈サッカー〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈バドミントン〉 ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	〈柔道〉 基本動作、受け身、投げ技、固め技、固め技の防御 〈剣道〉 基本動作、しかけ技、打ち技	◎			◎	学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「授業態度・取り組み方」、「実技テスト」、「記録」「観戦記録(自己評価等)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。
	2		学年末考査4・5年(2/20~2/27)					◎	◎			備 考
	3	球技・武道選択Ⅱ(ゴール型・ネット型)	〈バスケットボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈サッカー〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈バドミントン〉 ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	〈柔道〉 基本動作、受け身、投げ技、固め技、固め技の防御 〈剣道〉 基本動作、しかけ技、打ち技	◎			◎	

令和7年度
シラバス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

教科	保健体育	科目	保健	学年	5年	類型	文科系	単位数	1	単位
----	------	----	----	----	----	----	-----	-----	---	----

教科書名	現代高等保健体育	出版社名	大修館書店
------	----------	------	-------

学期	月	指導計画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等	
		単元	内容	知	思	主		
一学期	4	01 ライフステージと健康	1 ライフステージと死亡や病気 2 各ライフステージにおける健康課題とその支援	◎			授業の概要 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を養います。 学習の到達目標 生涯を通じる健康の保持増進や回復には、生涯の各段階の健康課題に応じた自己の健康管理及び環境づくりが関わっていること、労働災害の防止には、労働環境の変化に起因する傷害や職業病などを踏まえた適切な健康管理及び安全管理をする必要があることを理解できるようにする。	
		02 思春期と健康	1 思春期の体と健康 2 思春期の心と健康		◎	◎		
	5	03 性意識と性行動の選択	1 性意識とその尊重		◎			
		中間考査(5/13~5/16)			◎			
	6	04 妊娠・出産と健康	2 性に関する情報と性行動		◎			
			1 受精・妊娠・出産 2 母子保健サービスの活用			◎		
		05 避妊法と人工妊娠中絶	1 家族計画の意義と避妊法 2 人工妊娠中絶					◎
			期末考査(6/25~7/1)		◎	◎		
	7	06 結婚生活と健康	1 結婚生活の基盤となる心身の発達 2 結婚生活と家族の健康		◎	◎		◎
						◎		◎
夏季	8	夏季休業日(7/19~8/24)						
二学期	9	07 中高年期と健康	1 加齢による変化と健康 2 高齢者の健康を支える取り組み	◎		◎	評価の観点 知識・技能 個人及び社会生活における健康・安全について、課題解決に役立つ知識や技能を身に付けている。 思考・判断・表現 生涯にわたり健康で安全な生活を送ることができるように、知識を得て課題を見つけている。また、学習活動を通して総合的に思考・判断し、表現している。	
		08 働くことと健康	1 働くことと健康のかかわり 2 働き方と健康問題の変化	◎		◎		
	10	09 労働災害と健康	1 労働災害とその要因			◎		
		中間考査5年(9/30~10/3)				◎		
	11	中間考査4・6年(10/7~10/10)	2 労働災害の防止		◎			
		10 健康的な職業生活	1 職場における取り組み 2 仕事と生活の調和			◎		
		健康を支える環境づくり	1 大気汚染の原因と健康影響 2 大気にかかわる地球規模の問題			◎		
	12	01 大気汚染と健康	2 大気にかかわる地球規模の問題		◎			
		02 水質汚濁、土壌汚染と健康	1 水質汚濁とその健康影響 2 土壌汚染とその健康影響 3 大気汚染、水質汚濁、土壌汚染のかかわり			◎		
			期末考査(11/26~12/2)		◎	◎		
冬季	12	03 環境と健康にかかわる対策	1 環境汚染の防止とその対策 2 産業廃棄物の処理と健康			◎	主体的に学習に取り組む態度 健康を優先し、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりに関する学習活動に主体的に取り組もうとしている。	
		04 ごみの処理と上下水道の整備	1 ごみの処理の現状 2 安全で良質な水の確保			◎		
		冬季休業日(12/20~1/7)						
三学期	1	05 食品の安全性	1 食品の安全性と健康 2 食品の安全性に関する今日的課題	◎		◎	評価方法 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「授業態度・取り組み方」、「定期考査」、「提出物(レポートやノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。	
		06 食品衛生にかかわる活動	1 食品の安全性の確保 2 食品の安全と私たちの役割			◎		
	2	07 保健サービスとその活用	1 保健行政の役割 2 保健サービスの活用		◎			
		08 医療サービスとその活用	1 医療の供給と医療保険 2 医療サービスの活用		◎	◎		
			学年末考査4・5年(2/20~2/27)		◎	◎		
	3	09 医薬品の制度とその活用	1 医薬品の種類と使用法 2 医薬品の副作用と安全性を守る取り組み		◎			
10 ささまざまな保健活動や社会的対策		1 健康を支える保健活動や社会的対策 2 保健活動や社会的対策への住民の理解		◎	◎			
11 健康に関する環境づくりと社会参加		1 健康と環境づくり 2 環境づくりへの社会参加と情報の活用			◎	◎		

令和7年度
シラバス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

教科	保健体育	科目	保健	学年	5年	類型	理科系	単位数	1	単位
----	------	----	----	----	----	----	-----	-----	---	----

教科書名	現代高等保健体育	出版社名	大修館書店
------	----------	------	-------

学期	月	指導計画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単元	内容	知	思	主	
一学期	4	01 ライフステージと健康	1 ライフステージと死亡や病気 2 各ライフステージにおける健康課題とその支援	◎			授業の概要 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を養います。 学習の到達目標 生涯を通じる健康の保持増進や回復には、生涯の各段階の健康課題に応じた自己の健康管理及び環境づくりが関わっていること、労働災害の防止には、労働環境の変化に起因する傷害や職業病などを踏まえた適切な健康管理及び安全管理をする必要があることを理解できるようにする。
		02 思春期と健康	1 思春期の体と健康 2 思春期の心と健康		◎	◎	
	5	03 性意識と性行動の選択	1 性意識とその尊重		◎		
		中間考査(5/13~5/16)			◎		
	6	04 妊娠・出産と健康	2 性に関する情報と性行動		◎		
			1 受精・妊娠・出産 2 母子保健サービスの活用		◎		
		05 避妊法と人工妊娠中絶	1 家族計画の意義と避妊法 2 人工妊娠中絶			◎	
			期末考査(6/25~7/1)		◎	◎	
	7	06 結婚生活と健康	1 結婚生活の基盤となる心身の発達 2 結婚生活と家族の健康		◎	◎	
						◎	
夏季	8	夏季休業日(7/19~8/24)					
二学期	9	07 中高年期と健康	1 加齢による変化と健康 2 高齢者の健康を支える取り組み	◎		◎	評価の観点 知識・技能 個人及び社会生活における健康・安全について、課題解決に役立つ知識や技能を身に付けている。 思考・判断・表現 生涯にわたり健康で安全な生活を送ることができるよう、知識を得て課題を見つけている。また、学習活動を通して総合的に思考・判断し、表現している。
		08 働くことと健康	1 働くことと健康のかかわり 2 働き方と健康問題の変化	◎		◎	
	10	09 労働災害と健康	1 労働災害とその要因			◎	
		中間考査5年(9/30~10/3)				◎	
	11	中間考査4・6年(10/7~10/10)	2 労働災害の防止		◎		
		10 健康的な職業生活	1 職場における取り組み 2 仕事と生活の調和			◎	
		健康を支える環境づくり	1 大気汚染の原因と健康影響 2 大気にかかわる地球規模の問題		◎		
	12	01 大気汚染と健康	2 大気にかかわる地球規模の問題		◎		
		02 水質汚濁、土壌汚染と健康	1 水質汚濁とその健康影響 2 土壌汚染とその健康影響 3 大気汚染、水質汚濁、土壌汚染のかかわり			◎	
			期末考査(11/26~12/2)		◎	◎	
冬季	12	03 環境と健康にかかわる対策	1 環境汚染の防止とその対策 2 産業廃棄物の処理と健康			◎	主体的に学習に取り組む態度 健康を優先し、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりに関する学習活動に主体的に取り組もうとしている。
		04 ごみの処理と上下水道の整備	1 ごみの処理の現状 2 安全で良質な水の確保			◎	
		冬季休業日(12/20~1/7)					
三学期	1	05 食品の安全性	1 食品の安全性と健康 2 食品の安全性に関する今日的課題	◎		◎	評価方法 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「授業態度・取り組み方」、「定期考査」、「提出物(レポートやノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。
		06 食品衛生にかかわる活動	1 食品の安全性の確保 2 食品の安全と私たちの役割			◎	
	2	07 保健サービスとその活用	1 保健行政の役割 2 保健サービスの活用		◎		
		08 医療サービスとその活用	1 医療の供給と医療保険 2 医療サービスの活用		◎	◎	
			学年末考査4・5年(2/20~2/27)		◎	◎	
	3	09 医薬品の制度とその活用	1 医薬品の種類と使用法 2 医薬品の副作用と安全性を守る取り組み		◎		
10 ささまざまな保健活動や社会的対策		1 健康を支える保健活動や社会的対策 2 保健活動や社会的対策への住民の理解		◎	◎		
11 健康に関する環境づくりと社会参加		1 健康と環境づくり 2 環境づくりへの社会参加と情報の活用			◎	◎	
							備考

令和7年度
シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

教科	保健体育	科目	体育	学年	6 年	類型	文科系	単位数	3	単位
----	------	----	----	----	-----	----	-----	-----	---	----

教科書名	現代高等保健体育	出版社名	大修館書店
------	----------	------	-------

学期	月	指 導 計 画				評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等				
		単 元	内 容				知	思		主			
一 学 期	4	体づくり運動	・集団走、隊形、体操 ・各種の体力を高めるための運動 ・新体カテスト、トレーニング				◎			授 業 の 概 要 運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正・協力・責任・参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てます。			
	5	球技選択Ⅰ (ゴール型・ネット型)	〈バレーボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈卓球〉 ・ラケットや用具の操作 ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈バドミントン〉 ・シャトルや用具の操作 ・ゲーム	〈ソフトボール〉 ・バット操作 ・攻撃にかかわるボールを持たないときの動き ・ボール操作 ・守備にかかわるボールを持たないときの動き ・ゲーム		◎		◎		
		中間考査(5/13~5/16)					◎						
		球技選択Ⅰ (ゴール型・ネット型)					◎						
	6	期末考査(6/25~7/1)							◎		◎	学 習 の 到 達 目 標 ・各種の運動を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができる。 ・自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指し、活動の仕方を考え、工夫することができる。 ・体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を身に付けることができる。	
	7	ダンス(創作ダンス)	民謡 ・よさこい鳴子踊り ・金比羅舟舟 ・宇和島音頭 ・阿波踊り								◎		◎
		体育理論	・生涯スポーツの見方・考え方 ・ライフスタイルに応じたスポーツ										◎
8	夏季休業日(7/19~8/24)												
二 学 期	9	ダンス	・創作ダンス							◎	◎	評 価 の 観 点 知 識 ・ 技 能 運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な知識や生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための科学的知識及び運動の特性に応じた段階的な技能を身に付けている。また、個人及び社会生活における健康・安全について、課題解決に役立つ知識や技能を身に付けている。 思 考 ・ 判 断 ・ 表 現 自己や仲間の課題に応じた運動の取り組み方や健康の保持及び体力を高めるための運動の計画を工夫し、それらを表現している。また、個人及び社会生活における健康課題を発見し、その解決を目指して、総合的に考え、判断し、それらを表現している。	
	10	球技選択Ⅱ(ゴール型・ネット型)	〈バレーボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈卓球〉 ・ラケットや用具の操作 ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈バスケット〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈サッカー〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	◎			◎		
		中間考査5年(9/30~10/3)									◎		
		中間考査4・6年(10/7~10/10)									◎		
	11	球技選択Ⅱ(ゴール型・ネット型)						◎			◎		
	12	期末考査(11/26~12/2)									◎		◎
	12	体育理論	・スポーツを推進する取り組み ・豊かなスポーツライフの創造										◎
12	冬季休業日(12/20~1/7)												
三 学 期	1	球技選択Ⅱ (ゴール型・ネット型)	〈バレーボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈卓球〉 ・ラケットや用具の操作 ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈バスケット〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈サッカー〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	◎			◎	評 価 方 法 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「授業態度・取り組み方」、「実技テスト」、「記録」「観戦記録(自己評価等)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。	
	2	家庭学習									◎		
	3										◎		
									備 考				

令和7年度
シラバス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

教科	保健体育	科目	体育	学年	6年	類型	理科系	単位数	3	単位
----	------	----	----	----	----	----	-----	-----	---	----

教科書名	現代高等保健体育	出版社名	大修館書店
------	----------	------	-------

学期	月	指導計画				評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等		
		単元	内容				知	思		主	
一 学 期	4	体づくり運動	・集団走、隊形、体操 ・各種の体力を高めるための運動 ・新体カテスト、トレーニング				◎			授 業 の 概 要 運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正・協力・責任・参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てます。	
	5	球技選択Ⅰ(ゴール型・ネット型)	〈バレーボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈卓球〉 ・ラケットや用具の操作 ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈バドミントン〉 ・シャトルや用具の操作 ・ゲーム	◎		◎		
		中間考査(5/13~5/16)					◎		◎		
		球技選択Ⅰ(ゴール型・ネット型)				〈ソフトボール〉 ・バット操作 ・攻撃にかかわるボールを持たないときの動き ・ボール操作 ・守備にかかわるボールを持たないときの動き ・ゲーム	◎	◎	◎		
	6	期末考査(6/25~7/1)					◎	◎			学 習 の 到 達 目 標 ・各種の運動を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができる。 ・自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指し、活動の仕方を考え、工夫することができる。 ・体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を身に付けることができる。
	7	ダンス(創作ダンス)	民謡 ・よさこい鳴子踊り ・金比羅舟舟 ・宇和島音頭 ・阿波踊り				◎	◎			
		体育理論	・生涯スポーツの見方・考え方 ・ライフスタイルに応じたスポーツ					◎	◎		
8	夏季休業日(7/19~8/24)										
二 学 期	9	ダンス	・創作ダンス				◎	◎	◎	評 価 の 観 点 知 識 ・ 技 能 運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な知識や生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための科学的知識及び運動の特性に応じた段階的な技能を身に付けている。また、個人及び社会生活における健康・安全について、課題解決に役立つ知識や技能を身に付けている。 思 考 ・ 判 断 ・ 表 現 自己や仲間の課題に応じた運動の取り組み方や健康の保持及び体力を高めるための運動の計画を工夫し、それらを表現している。また、個人及び社会生活における健康課題を発見し、その解決を目指して、総合的に考え、判断し、それらを表現している。	
	10	球技選択Ⅱ(ゴール型・ネット型)	〈バレーボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈卓球〉 ・ラケットや用具の操作 ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈バスケット〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	◎		◎		
		中間考査5年(9/30~10/3)							◎		
		中間考査4・6年(10/7~10/10)							◎		
	11	球技選択Ⅱ(ゴール型・ネット型)				〈サッカー〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	◎	◎	◎		
	12	期末考査(11/26~12/2)					◎	◎			
	12	体育理論	・スポーツを推進する取り組み ・豊かなスポーツライフの創造					◎	◎		
冬季	12	冬季休業日(12/20~1/7)									
三 学 期	1	球技選択Ⅱ(ゴール型・ネット型)	〈バレーボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈卓球〉 ・ラケットや用具の操作 ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈バスケット〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	◎	◎	◎		
	2	家庭学習					◎	◎	◎	評 価 方 法 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「授業態度・取り組み方」、「実技テスト」、「記録」「観戦記録(自己評価等)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。	
	3						◎	◎	◎	備 考	